

他の言語でこの手紙を必要とする場合は <http://www.fema.gov/individual/privacy> にアクセスするか 1-800-621-FEMA(3362) に電話してください。 TTY 番号は 1-800-462-7585 です。

我々の記録によると、貴殿は 1998 年から 2004 年の間に、貴殿の地域における災害で FEMA に支援を求めました。我々は、最近の裁判所命令によって、FEMA を告訴して情報を求めたサウス・フロリダ・サン・センチネル紙に貴殿の現住所を知らせるよう、FEMA が指示されたことをお知らせするためにこれを書いています。貴殿が 2004 年のフロリダを襲った 4 回のハリケーンの一つについて災害援助を申請した場合、FEMA が貴殿の現住所をニュース・プレス紙、ペンサコラ・ニュース・ジャーナル紙に知らせるよう裁判所命令が指示しています。

最近、これらのフロリダ州の新聞は FEMA に貴殿のような申請者についての災害支援情報を求めました。当時、FEMA は全体的支援の一般的情報を新聞社に提供しました。FEMA はプライバシー保護法がそのような開示を許さないと信じたため、災害申請者の氏名や住所を教えませんでした。新聞は、氏名と住所を知るため FEMA を訴えました。法廷は、FEMA が申請者の住所だけを新聞に教えなければならないと決定しました。この裁判は「ニュース・プレス対国土安全保障省・FEMA」(U.S. App. LEXIS 14817 (June 22, 2007)) です。

我々は貴殿が支援を求めた当時、FEMA が貴殿のプライバシーを保護すると考えたと思います。しかし、我々は法廷の命令に従う以外の選択肢がありません。

この裁判所命令の結果、FEMA は貴殿の被災居住地の住所を新聞に知らせます。我々は貴殿の氏名や社会保険番号などいかなる他の個人情報には知らせません。

貴殿の記録としてこの手紙を保管してください。何か質問があれば FEMA あて 1-800-621-FEMA(3362)または TTY 1-800-462-7585 にご連絡ください。